

# 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガンの決定等準備状況について

国民スポーツ大会準備室

以下の作品を最優秀作品及び優秀作品とし、最優秀作品各 1 作品については第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会の愛称・スローガンとして決定する。

## 1 最優秀作品（各 1 作品）

※敬称略

### (1) 愛称

<b>信州やまなみ国スポ・全障スポ</b>
〈趣旨〉 日本の屋根と呼ばれ、多くの美しい山々を有する長野県。 大会に関わるすべての人が、信州の山脈のようにつらなり、手を取り合い、未来へとつながる大会を目指します。
〈受賞者〉長野県長野市 <small>やまもと</small> 山本 <small>ひろやす</small> 洋靖 （公務員）

### (2) スローガン

<b>行こう。それぞれの頂へ。</b>
〈趣旨〉 頂点を目指すだけが大会の意味ではなく、それぞれにそれぞれが想うゴールがあります。選手や観戦する人、ボランティアなど、大会に関わるすべての人が、自分の思い描く頂（いただき）を目指す様子をイメージしています。
〈受賞者〉長野県朝日村 <small>おぼた</small> 小畑 <small>せいいちろう</small> 清一郎（グラフィックデザイナー）

## 2 優秀作品（各 3 作品）

### (1) 愛称

アルプスの風<sup>かぜ</sup>ながの国スポ・全障スポ

〈受賞者〉岐阜県羽島市 いわた 岩田 しょうほう 彰峰（僧侶）

きよらか信州国スポ・全障スポ

〈受賞者〉大阪府高槻市 いけなが 池永 かずひろ 一広（一般）

感動のこだまNAGANO国スポ・全障スポ

〈受賞者〉大阪府箕面市 すずき 鈴木 ちふみ（自営業・フリーランス）

### (2) スローガン

日本の屋根に感動がこだまする

〈受賞者〉千葉県市川市 かとう 加藤 くにお 邦夫（自由業）

さわやかな 高原の風に 夢のせて

〈受賞者〉埼玉県本庄市 ふくしま 福島 みさこ 美佐子（主婦）

海なし県からビッグウェーブを巻き起こせ！

〈受賞者〉長野県長野市 にしむら 西村 ゆうき 優希（下氷鉦小学校 5 年）

# 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 愛称・スローガンの応募状況

## 1 募集期間

令和3年8月27日（金）から令和3年10月12日（火）

## 2 応募者数及び応募作品数

(1) 応募者数 2,380人

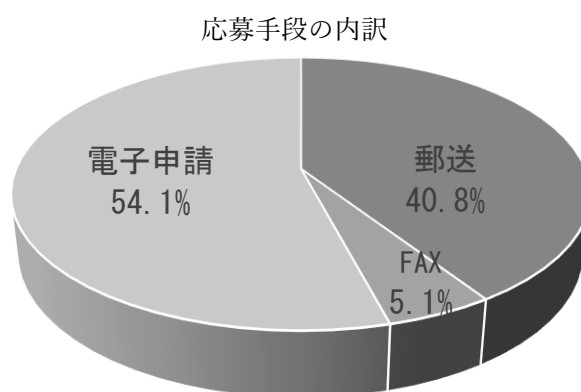
(2) 応募作品数 4,204点

(愛称：2,070点、スローガン：2,134点)

## 3 応募状況

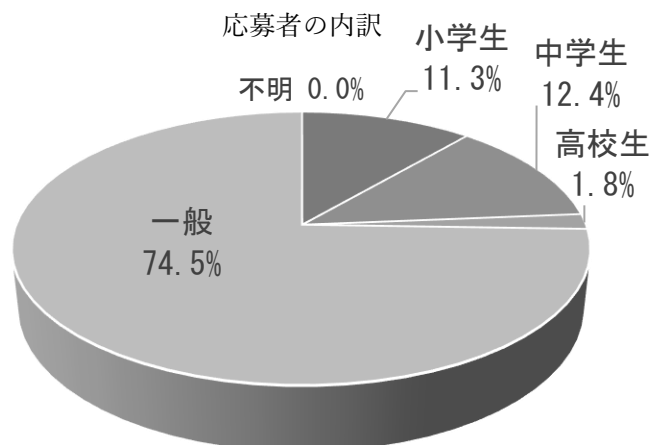
### (1) 応募手段の内訳

	応募者数	割合
郵 送	970 人	40.8%
F A X	122 人	5.1%
電子申請	1,288 人	54.1%
合 計	2,380 人	



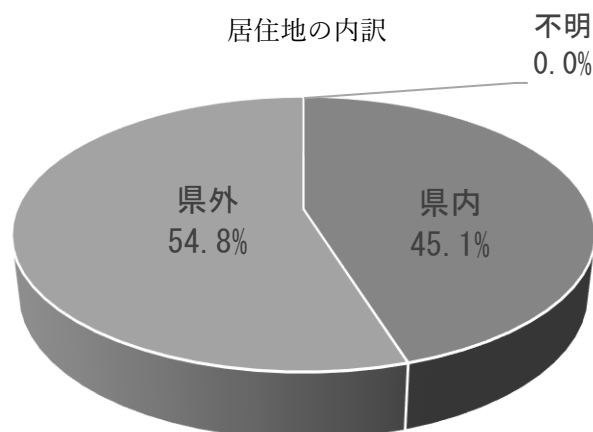
### (2) 応募者の内訳

	応募者数	割合
小学生	268 人	11.3%
中学生	295 人	12.4%
高校生	44 人	1.8%
一 般	1,772 人	74.5%
不 明	1 人	0.0%
合 計	2,380 人	



### (3) 居住地の内訳

	応募者数	割合
県 内	1,074 人	45.1%
県 外	1,305 人	54.8%
不 明	1 人	0.0%
合 計	2,380 人	



# 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会

## 「競技会場地市町村」の選定について

国民スポーツ大会準備室

### 1 第 82 回国民スポーツ大会「競技会場地市町村」の選定について

#### (1) 「本大会」の選定状況

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定	
1	陸上競技		全種別	松本市	松本平広域公園陸上競技場	1 次 内定	
2	水泳	競泳	全種別	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民 プール (アクアウィング)		
		飛込	全種別				
		水球	少年男子 女子				
		アーティスティックスイミング	少年女子				
		オープンウォータースイミング	男子 女子	信濃町	野尻湖特設会場	5 次 内定	
3	サッカー		成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場 (長野Uスタジアム) 長野運動公園総合運動場陸上競技場	2 次 内定	
			少年男子	松本市	松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 松本平広域公園芝生グラウンド 松本平広域公園球技場 松本市サッカー場		
			少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場		
4	テニス		全種別	松本市	松本市浅間温泉庭球場公園 松本平広域公園庭球場	6 次 内定	
5	ボート		全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク	1 次 内定	
6	ホッケー					調整中	
7	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館	2 次 内定	
8	バレー ボール	6 人制	成年男子 成年女子	松本市	松本市総合体育館		
			少年男子 少年女子	大町市 安曇野市	大町市運動公園総合体育館 安曇野市総合体育館		
			ビーチバレー ボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場 (仮称)	3 次 内定
9	体操		競技	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング)	6 次 内定
			新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)	4 次 内定
			トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館	
10	バスケットボール		全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ (ホワイトリング) 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館	1 次 内定	

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設	選定
11	レスリング	成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館	1次 内定
12	セーリング	全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場	
13	ウエイトリフティング	成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市三郷文化公園体育館	2次 内定
14	ハンドボール	全種別	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲) 戸倉体育館 戸倉上山田中学校体育館	
		成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館	
		少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館	
15	自転車	トラック・レース	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場	
		ロード・レース	富士見町	富士見町特設自転車 ロード・レースコース	
16	ソフトテニス	全種別	上田市	上田市新設テニスコート	1次 内定
17	卓球	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館 (スワンドーム)	
18	軟式野球	成年男子	松本市	松本市野球場 松本市四賀球場	2次 内定
			上田市	県営上田野球場	
			諏訪市	しんきん諏訪湖スタジアム	
			茅野市	茅野市運動公園野球場	
			佐久市	佐久総合運動公園野球場	
19	相撲	成年男子 少年男子	木曾町	木曾町民相撲場	1次 内定
20	馬術	全種別	県外開催	※今後調整	調整中
21	フェンシング	全種別	箕輪町	箕輪町社会体育館	4次 内定
22	柔道	成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館	2次 内定
23	ソフトボール	全種別	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場 長谷総合グラウンド	1次 内定
24	バドミントン	全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	2次 内定
25	弓道	全種別	飯田市	県営飯田弓道場	1次 内定

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
26	ライフル 射撃	CP	成年男子	長野市	長野県警察学校射撃場	6次 内定
		50m、10m、AP	全種別	県外開催	※今後調整	調整中
		BR、BP	少年男子 少年女子	県外開催	※今後調整	調整中
27	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館	2次 内定
28	ラグビー フットボール	15人制	少年男子	上田市	サニアパーク菅平	1次 内定
		7人制	成年男子 女子			
29	スポーツクライミング		全種別	大田市	大田市運動公園特設スポーツ クライミング会場	3次 内定
30	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場	2次 内定
		スラローム	成年男子	高森町	高森町新設カヌー競技場	
		ワイルドウォーター	成年女子			
31	アーチェリー		全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	1次 内定
32	空手道		全種別	佐久市	長野県立武道館	2次 内定
33	銃剣道		成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館 (ユメックスアリーナ)	
34	クレー射撃		成年	辰野町	長野県営総合射撃場	3次 内定
35	なぎなた		成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館	2次 内定
36	ボウリング		全種別	長野市	ヤングファラオ	
37	ゴルフ		成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢72ゴルフ	3次 内定
38	トライアスロン		成年男子 成年女子	岡谷市 諏訪市 下諏訪町	諏訪湖トライアスロン特設会場	6次 内定
39	高校野球	硬式		長野市	南長野運動公園総合運動場野球場 (長野オリンピックスタジアム) 長野運動公園総合運動場県営野球場	1次 内定
		軟式		飯田市	綿半飯田野球場	2次 内定

	競技数	種目数	市町村数
第1次選定 (H30.11.9)	14	18	11
第2次選定 (R元.7.31)	16	18	15
第3次選定 (R2.3.31)	5	5	5
第4次選定 (R2.11.18)	2	3	3
第5次選定 (R3.6.3)	1	1	1
第6次選定 (R4.2.2)	4	4	5
調整中	3	4	—

注1) 複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技としてカウントしている。

注2) 市町村数は、実数ではなく、選定ごとに該当する数を記載している。

## (2) 「冬季大会」の選定状況

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設	選定
1	スキー	ジャイアントスラローム	全種別	飯山市	戸狩温泉スキー場	3次 内定
		スペシャルジャンプ	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ	
		コンバインド	成年男子 少年男子		市営飯山シャンツェ 長峰クロスカントリースキーコース	
		クロスカントリー	全種別		長峰クロスカントリースキーコース	
2	スケート	スピードスケート	全種別	長野市	長野市オリンピック記念 アリーナ（エムウェーブ）	4次 内定
		フィギュアスケート	全種別		長野市若里多目的スポーツ アリーナ（ビッグハット）	
		ショートトラック	全種別	南牧村	帝産アイススケート トレーニングセンター	
3	アイスホッケー		成年男子 少年男子	軽井沢町	軽井沢風越公園アイス アリーナ	調整中

(参考)

※ 第82回国民スポーツ大会は、開催年が令和9年（2027年）から令和10年（2028年）に1年延期となった。（令和2年10月19日付け公益財団法人日本スポーツ協会会長（通知））

これにより、（公財）日本スポーツ協会における実施競技の決定時期についても、令和3年（2021年）3月末から令和3年度（2021年度）中に変更された。また、上記実施競技（種目・種別を含む。）が変更になる可能性がある。

## 2 第27回全国障害者スポーツ大会「競技会場地市町村」の選定について

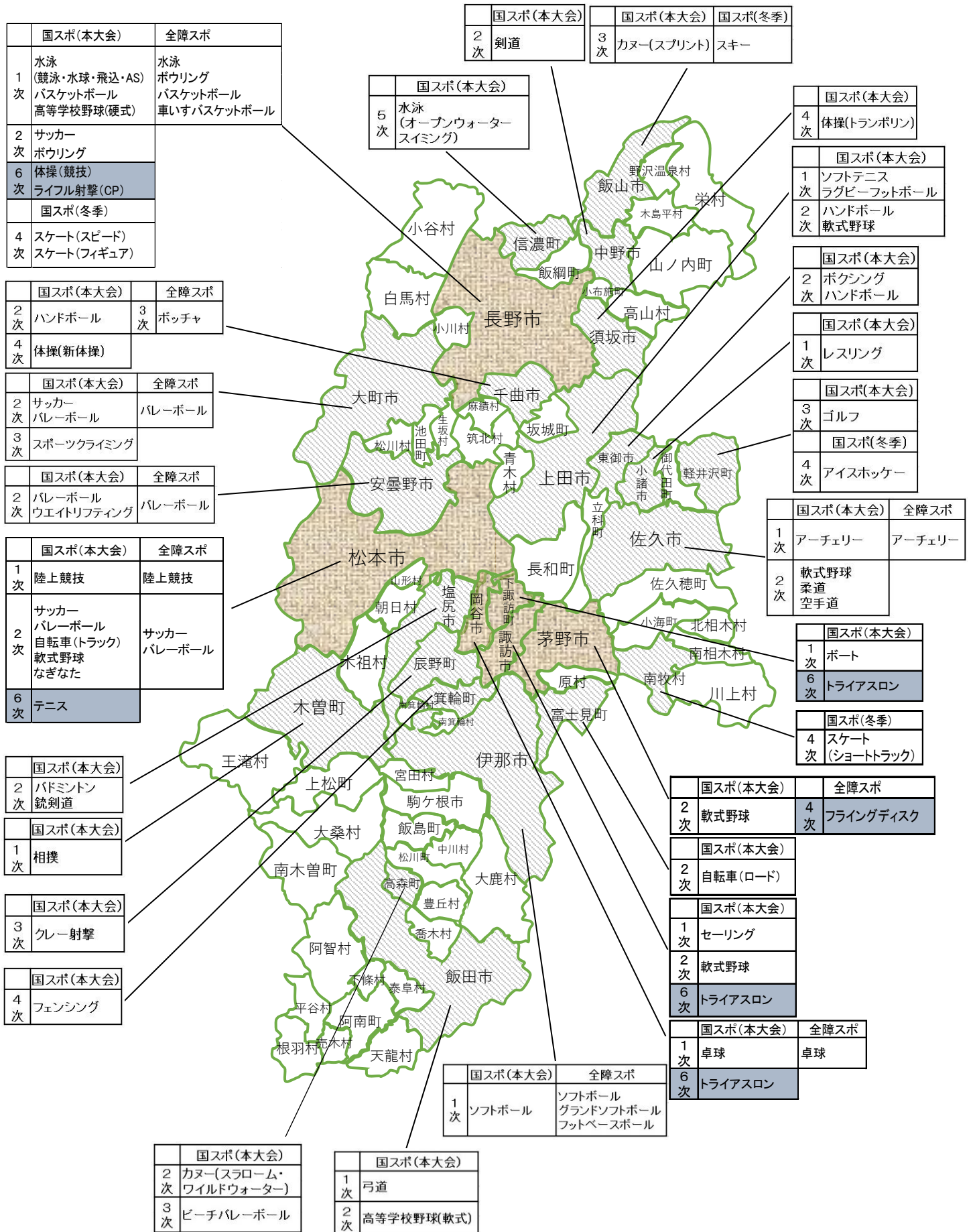
No	区分	競技名	障害区分※			市町村名	開催予定施設	選定
			身体障がい	知的障がい	精神障がい			
1	個人競技	陸上競技	○	○	—	松本市	松本平広域公園陸上競技場	1次 内定
2		水泳	○	○	—	長野市	長野運動公園総合運動場 総合市民プール	
3		アーチェリー	○	—	—	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場	
4		卓球	○	○	○	岡谷市	岡谷市民総合体育館	
5		フライングディスク	○	○	—	茅野市	茅野市運動公園陸上競技場	4次 内定
6		ボウリング	—	○	—	長野市	ヤングファラオ	1次 内定
7		ボッチャ	○ 重度	—	—	千曲市	更埴体育館 (ことぶきアリーナ千曲)	3次 内定
8	団体競技	バスケットボール	—	○	—	長野市	真島総合スポーツアリーナ 長野運動公園総合運動場 総合体育館	1次 内定
9		車いすバスケットボール	○	—	—		南長野運動公園総合運動場 体育館 のいずれか	
10		ソフトボール	—	○	—	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場	
11		グランドソフトボール	○	—	—		富士塚スポーツ公園運動場 美すずスポーツ公園運動場 のいずれか	
12		フットベースボール	—	○	—			
13	バレーボール		○	—	—	安曇野市	安曇野市総合体育館	2次 内定
			—	○	—	松本市	松本市総合体育館	
			—	—	○	大町市	大町市運動公園総合体育館	
14	サッカー	—	○	—	松本市	松本平広域公園総合球技場 (サンプロアルウィン) 松本平広域公園芝生グラ ウンド 松本平広域公園球技場 松本市サッカー場 のいずれか		

凡例) ○：競技あり、—：対象競技なし

※ 身体障がいは身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けた者。知的障がいは厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者、精神障がいは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいは、取得対象に準ずる障がいのある者。

	競技数	市町村数
第1次選定 (R元. 7. 31)	個人5、団体5	5
第2次選定 (R2. 3. 31)	個人0、団体2	3
第3次選定 (R2. 11. 18)	個人1、団体0	1
第4次選定 (R4. 2. 2)	個人1、団体0	1

- ・ 国スポ (本大会・冬季大会) 競技会場地市町村 (第1次選定～第6次選定) 38競技 / 27市町村
- ・ 全障スポ 競技会場地市町村 (第1次選定～第4次選定) 個人7競技・団体7競技 / 9市





# 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本方針

国民スポーツ大会準備室

## 1 目的

第 82 回国民スポーツ大会及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「大会」という。）の県民運動は、多くの県民が、大会を通して人や地域、スポーツとつながるとともに、来県者を温かいおもてなしの心で迎える大会の実現を目指して展開します。

また、大会の開催を契機に、より多くの県民がスポーツを日常に取り入れること、本県の魅力発信及び活力あふれる地域づくりに寄与するとともに、大会終了後も、その成果が継承されることを目的とします。

## 2 目標

### (1) 大会でつながる

多くの県民が、子どもからシニアまで世代を超えて、大会やイベント、ボランティア活動に参加するなど大会を盛り上げ、地域の活性化につながる取組とします。

### (2) スポーツでつながる

多くの県民が、「する」「みる」「ささえる」や「知る」など様々な形でスポーツに関わり、多様性を尊重する共生社会づくりや健康長寿世界一の信州につながる取組とします。

### (3) おもてなしでつながる

多くの県民が、来県者を温かいおもてなしの心で迎え、長野県のファン獲得につながる取組とします。

### (4) 信州でつながる

多くの県民が、来県者との交流を通じて、長野県の誇れる魅力を改めて認識・発見するとともに県内外へ発信し、元気な長野県の推進につながる取組とします。

## 3 県民運動の進め方

(1) 県民運動は、県民一人ひとりの様々な活動への自発的な参加を基本として推進します。

(2) 県準備（実行）委員会は、県民運動の全県的な推進のための計画を定め、普及・啓発活動を行うとともに、市町村や各種団体等と連携を図り、全県的な運動を展開します。

(3) 市町村準備（実行）委員会は、県民運動の普及・啓発活動を行うとともに、地域住民や各種団体等と協力して、地域の特性に応じた活動を推進します。

(4) 関係機関・団体、学校、企業、NPO、ボランティア団体等は、県や市町村と連携を図りながら、それぞれの特色を活かした活動を行います。

# 第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 県民運動基本計画

国民スポーツ大会準備室

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会県民運動基本方針に基づき、次の具体的取組により、開催に向けた全県的な県民運動を推進します。

取組にあたっては、2050 ゼロカーボン実現に向けて環境に配慮するとともに、デジタル技術を最大限活用するものとします。

## 1 具体的取組（主な想定例）

### (1) 大会でつながる

- ・ 総合開・閉会式等の式典の運営や出演、炬火イベント等への参加
- ・ 競技会の観戦や県内外選手の応援
- ・ ボランティア活動への参加
- ・ 募金や企業協賛による協力 など

### (2) スポーツでつながる

- ・ デモンストレーションスポーツやオープン競技への参加
- ・ 地域のスポーツイベントや開催競技の体験教室への参加
- ・ ライフステージに応じた運動やレクリエーションなどスポーツ活動の実践
- ・ プロスポーツをはじめとした各種スポーツの観戦や応援 など

### (3) おもてなしでつながる

- ・ 笑顔で元気なあいさつ、親切・丁寧な対応
- ・ きれいな街づくりによる来県者の歓迎
- ・ のぼりや案内看板などによる来県者の歓迎
- ・ 郷土料理やご当地グルメ、特産品でのおもてなし など

### (4) 信州でつながる

- ・ 豊かな自然や歴史、文化、芸術などの長野県の多彩な魅力を紹介
- ・ 地域資源を活かしたスポーツやアクティビティの紹介
- ・ 健康長寿や自然の中で遊ぶ喜びなどの長野県の魅力を発信
- ・ 郷土料理やご当地グルメ、地域の食材、特産品、地域ブランドの積極的なPR など

## 2 推進スケジュール（予定）

年度		事業内容
令和3年度 (2021年度)	7年前	○県民運動基本方針の策定 ○県民運動基本計画の策定
令和4年度 (2022年度)	6年前	○県民運動アクションプログラム（仮称）の検討・調整
令和5年度 (2023年度)	5年前	○県民運動アクションプログラム（仮称）の策定
令和6年度 (2024年度)	4年前	○県民運動の推進開始
令和7年度 (2025年度)	3年前	○募金・企業協賛の開始
令和8年度 (2026年度)	2年前	○大会運営ボランティアの募集・養成開始
令和9年度 (2027年度)	1年前	○リハーサル大会・冬季大会での実践活動
令和10年度 (2028年度)	開催年	○本大会・全障スポでの実践活動

県民運動基本方針・  
基本計画に基づく推進  
↓

基本方針：「スポーツを通じた元気な長野県づくり」の実現を目指して

※取組部分

実施目標		取組の方向	取組例
1 スポーツで長野県を元気にする大会	(1)	スポーツによる健康長寿 世界一信州の実現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・働く世代・高齢世代のスポーツの促進</li> <li>・ライフステージに応じたスポーツを通じた健康づくり</li> <li>・家庭や職場で簡単にできるスポーツの普及</li> <li>・スポーツを通じた健康・体づくりプログラムの提供</li> </ul>
	(2)	スポーツが旅の目的となる 観光地・地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊かな自然環境など地域資源を活用したスポーツツーリズムの推進</li> <li>・スポーツのメッカづくり</li> <li>・競技会・合宿の誘致促進</li> <li>・個人の来県者も気軽にスポーツ体験ができる仕組みづくり</li> </ul>
2 スポーツの振興を支える好循環を創出する大会	(1)	地域で育む未来のアスリート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ少年団活動の充実・支援</li> <li>・総合型地域スポーツクラブの充実・支援</li> <li>・少年選手の計画的な発掘・育成・強化</li> <li>・県内有望選手の育成・強化の実施</li> <li>・県内で活動するプロスポーツ選手・アスリートとの交流機会の確保</li> <li>・学校スポーツ活動の充実・支援・地域との連携</li> </ul>
	(2)	アスリートの人材確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「競技力向上対策本部」による取組</li> <li>・選手の県内就職や競技活動を継続できる環境づくり</li> <li>・企業等のアスリート雇用の理解を促進する取組</li> </ul>
	(3)	障がい者スポーツ選手の 発掘・育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選手、指導者、スタッフの発掘・育成</li> <li>・競技団体の充実・強化</li> <li>・特別支援教育における選手育成等スポーツ活動の取組の推進</li> <li>・全国大会や国際大会出場を視野に入れた選手の育成・強化</li> </ul>
	(4)	スポーツを支える人材の 育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツボランティアの育成・登録・活動支援</li> <li>・スポーツ指導者の育成のためのプログラムづくり、活躍の場の拡大・充実</li> <li>・競技団体の基盤強化・充実</li> <li>・スポーツ推進委員の活動支援</li> <li>・学校スポーツ活動の充実・支援・地域との連携</li> </ul>
3 スポーツで共生社会づくりを加速する大会	(1)	国スポ・全障スポの一体的な開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両大会の準備・運営・会場の一体化</li> <li>・両大会の選手や関係者の交流の促進</li> <li>・バリアフリー・ユニバーサルデザインに配慮した大会運営</li> <li>・シニア・若者・女性・障がい者等が大会準備・運営等に参加しやすい環境づくり</li> </ul>
	(2)	障がい者スポーツと一般スポーツの融合の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのある人もない人も一緒に出場して楽しめるスポーツ機会の拡大</li> <li>・一般スポーツ指導者と障がい者スポーツ指導者の活動の一体化</li> <li>・障がい者スポーツの普及、環境づくり</li> <li>・パラリンピック代表選手との交流機会の確保</li> <li>・スポーツ推進委員の活動支援</li> </ul>
	(3)	スポーツで多様性を尊重する共生社会づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障がいのありなし、年齢・性別・国籍等にかかわらず、県民が気軽にスポーツに参加する機会や方策の拡大</li> <li>・障がいのありなしにかかわらずトップアスリートになる夢を子供たちが抱ける取組</li> <li>・障がい者スポーツの競技紹介、楽しみ方の情報提供</li> <li>・多様なスポーツに親しめる環境づくり</li> </ul>

実施目標		取組の方向	取組例
4 スポーツの環境づくりを推進する大会	(1)	いつでも・どこでもスポーツに取り組める環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰もが気軽に参加できるスポーツ教室・スポーツイベントの開催</li> <li>スポーツ少年団活動の充実・支援</li> <li>総合型地域スポーツクラブの充実・支援</li> <li>1県民1スポーツ運動の提唱</li> <li>家庭や職場で簡単にできるスポーツの普及・促進</li> <li>学校施設等身近な場所でスポーツができる環境づくり</li> <li>多様なスポーツに親しめる環境づくり</li> <li>スポーツ推進委員の活動支援</li> </ul>
	(2)	開催地実施競技種目の普及	<ul style="list-style-type: none"> <li>国スポ・全障スポ競技開催市町村での選手育成</li> <li>国スポ・全障スポ競技会開催市町村での定期的な競技会の開催</li> <li>国スポ・全障スポ競技開催市町村でのトップアスリートとの交流機会の確保</li> </ul>
5 スポーツが長野県のファンを増やす大会	(1)	県民参加のおもてなし	<ul style="list-style-type: none"> <li>多くの県民が両大会に参加したくなる仕組みづくり</li> <li>正式競技・公開競技・デモンストレーションスポーツ等の県下各地での実施</li> <li>学校単位での競技会の観戦や県内外選手の応援</li> <li>ごみゼロ運動・さわやかにもてなそう県民運動・花いっぱい運動などの県民運動の推進</li> <li>障がいのありなし、年齢・性別・国籍等にかかわらず満足できるおもてなし</li> </ul>
	(2)	大会を通じた長野県の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域資源を活用したおもてなし</li> <li>多彩な信州の魅力の県民による再発見</li> <li>大会観戦ツアーなど参加者の県内周遊につながる情報発信</li> <li>「移住したい県日本一」の積極的PR</li> <li>オリンピック・パラリンピック開催県としての魅力のPR</li> <li>魅力あふれる文化プログラムの提供</li> </ul>

実施目標達成のための共通姿勢	
視 点	取組例
1 SDGsを意識した取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>大会開催の各取組と、SDGs 17の目標との関連付け</li> </ul>
2 ゼロカーボンの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>再生可能エネルギーの積極活用</li> <li>電気自動車・燃料電池自動車の積極活用</li> <li>公共交通機関の利用促進</li> <li>カーボンオフセットの実施</li> <li>エシカル消費・食品ロス削減の取組の推進</li> </ul>
3 デジタル技術・AI・IoT・ロボットなど先端技術の活用による大会運営のDX	<ul style="list-style-type: none"> <li>最先端のデジタル技術等の最大限の活用</li> <li>競技会や記録のLIVE配信</li> <li>デジタル技術の活用における企業提案の募集</li> </ul>
4 長野冬季オリンピック・パラリンピックのレガシーを活かし未来へつなぐ大会	<ul style="list-style-type: none"> <li>1校1県応援運動、1校1競技応援運動の推進</li> <li>ボランティア活動の推進</li> <li>大会を一過性のイベントとしない取組</li> </ul>
5 安全・安心・持続可能な大会運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>アフターコロナを見据えた感染症対策など、リスクを想定した各種方針の策定</li> <li>既存施設や設備を有効に活用した簡素で効率的な大会運営</li> </ul>